

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和3年10月5日

アンケート期間:令和3年9月1日～令和2年9月21日

事業所名 キッズランド扶養保護者等数(児童数)24 回収数 23 割合 96 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	5	0	3	こどもの特性によって部屋が分けられている	部屋の分割は引き続き行う
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	4	0	6	こどもの特性に適切かつ柔軟な対応が提供されてる	専門性を高めるための学習を常に行う 本をたくさん読む
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	3	0	9		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	24	0	0	0		集団で行う活動においても個別の支援を細かく考えていくべきである
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	22	2	0	0	様々な活動を取り入れてもらってる	プログラムについては常に改良していく態度をなくさない
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	0	6	13		
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	3	0	0	支援計画書更新以外でも時々面談してくれてる	送迎時に様子を詳しく伝える態勢を整える
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	1	0	0	面談を通して詳しく様子がうかがえてうれしい	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	2	9	8	コロナで難しいですが親同士の意見交換があるとよい	保護者同士の会合は現時点では難しい
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	2	0	5		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	1	0	0	LINEがよく届いている	LINEの活用頻度を高めていく
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	4	4	2		LINEを通して細かい連絡や状況を伝える態勢が整い、今後うまく活用していく
14 個人情報に十分注意しているか	22	1	0	1			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	2	0	6	コロナにすぐに対応された	緊急対応マニュアルを作る
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	2	0	10	非常時の迎えのルールがわからない	非常時のお迎えルールを作り配布する
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	22	1	0	1	すごく楽しみにしている	こどもが楽しく学べる環境を常に考える
	18 事業所の支援に満足しているか	22	2	0	0	こどもに合わせて対応してもらってる	本当に満足していただけるよう研究していく

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。